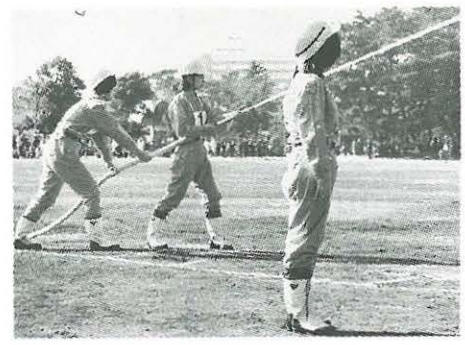
ふれあい広場



乙女の自衛消防隊

消防出初め式が1月6日、総合公園で行われ、日夜訓練に励んでいる消防団や自衛消防隊が操法技術を披露した。

サークル掲示板

●写真展の作品募集

湘南写真フォーラム'94実行委員会では、合同展（3月31日～4月5日・市民プラザ）に出展する写真を募集している。

▽要領　①四つ切り以上　②パネル張りか額装　③1人1点、組写真も可
▽出品料　個人は無料、グループ参加のみ1万円
▽応募期限　2月15日(火)
▽搬入　3月30日（水）午後1時～3時
▽搬出　4月5日（火）午後3時～5時

問い合わせは、同実行委員会事務局（電話59－一三一五）へ。

●基礎点字を学ぼう

平塚点訳赤十字奉仕団では、点字講習会を開く。

▽日程　2月8日～3月1日までの毎週火曜日、全4回
・時間　午後1時30分～3時30分
▽会場　福祉会館
▽募集人員　20人(先着順)
▽申込先　ボランティアセンター(電話33－二三三三)

●童謡の集いを開く

▽日時　2月13日（日）午後0時30分開演、入場自由
▽会場　中央公民館ホール
▽出演　真和会、つるみね幼稚園、さくら会、貴峯荘、ひまわり児童合唱団、指笛音楽、童謡愛好家族グループ、平塚童謡の会
▽問い合わせ先　平塚童謡の会事務局（電話31－〇四五九）

●レスリングする会

サブミッションアーツレスリング湘南では、会員を募集している。

高校生以上を対象としたレスリングの会。練習は毎週火曜日午後7時から9時まで青少年会館で。入会金二千円、月会費四千円。

問い合わせは、同会事務局(電話31－六三二二)へ。

●ソフト部員を募集

平塚市少年少女ソフトボール連盟では、部員を募集している。

対象は小学生の女子で、部費は月一千円。入部を希望される方には、市内に5つのクラブがあるので近くのクラブを紹介する。

問い合わせは、同連盟事務局（電話33－七九八六）へ。

●初級者の手話講座

七夕会による手話講習会が開かれる。

▽日程　1月18日（火）～2月22日（火）までの全5回
・時間　午後1時～3時
▽会場　福祉会館
▽募集人員　30人(先着順)
▽申込先　ボランティアセンター(電話33－二三三三)

●平塚あるく会例会

▽日時　1月16日（日）、降水確率40パーセント以上の場合は23日（日）、以後中止
・集合　平塚駅北口改札付近午前8時
▽コース　平塚駅－逗子駅…延命寺…宗泰寺…東昌寺…光照寺…仙光院…長運寺…玉蔵院…逗子駅－平塚駅
▽持ってくる物　弁当、雨具、交通費一千百五十円
▽問い合わせ先　同会事務局（電話31－三四〇一）

◎このコーナーは、サークルや団体の掲示板として利用していただくみなさんのページ。会員募集、イベント案内などを掲載。お気軽にご利用を。

・送り先　〒254平塚市浅間町9－1　平塚市広報広聴課「サークル掲示板」係

お譲りします

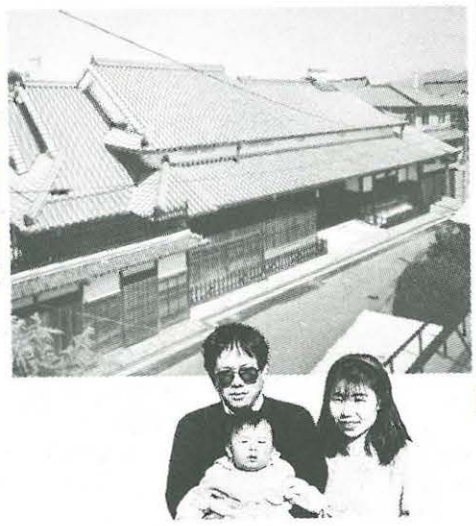
◇**譲ります**　①**有料**　おまる、男子スキーウェア、男児子供服、離乳食の食器、哺乳ビンセット、子供用収納かご、回転座いす、ソファーセット、医療用ベッド、ワープロ、BSアンテナ、プッシュホン、パソコン、ジュースミキサー、フードプロセッサー、都市ガスファンヒーター、ギター、茶道セット、スーツケース、剣道防具一式、タイプライター、エレクトーン、柔道着　②**無料**　ぶらんこ、歩行器、エレクトーン、ゆりかご、医療用ベッド、男子21インチ自転車

◇**譲ってください**　ベビーカー（A型、B型、双子用）、ベビーバス、チャイルドシート、子供服、スキー板、スキー靴、スキーウェア、ハイチェア、ベビー服、子供用ビデオ教材、男子学生服、ベビーチェア、ゆりかご、ソファー、洗濯機、二段ベッド、ワープロ、ビデオカメラ、電子レンジ、掃除機、カラーテレビ、電磁調理機、ホットカーペット、レコードプレーヤー、炊飯ジャー、超音速加湿機、こたつ、プロパンガスレンジ、自転車、はしご、ミシン、人台、石油ストーブ、マッサージ機、ベビーベッド、コンビラック、メトロノーム

◎不用品登録情報は、地域づくり課市民生活係（内線二六三）へ。

私のふるさと

富田林（とんだばやし）市
清村貴子さん（岡崎）


国重要文化財の旧杉山家住宅

◇**私の家族**
いつも仕事が忙しいパパと来月一歳の誕生日を迎える優介との三人家族。立ち歩きを始めた優介は、今年のお正月、実家で初めてのお年玉をいただきました。

◇**私のふるさと**
大阪都心から車で約三十分ほどの富田林市は、白壁と瓦（かわら）屋根のまちと言われています。

市内のほぼ中央にある寺内町には、現在約六百軒の家がありますが、その中の二百五十軒が伝統的家屋となっています。

私が一番紹介したい場所は〝城之門筋〟を中心としたエリアです。約三百年前のものから江戸・明治・大正と、各時代を代表する商家が競うように建ち並んでいます。とにかく静かで良いまちですよ。

それから、高校野球で有名なPL学園高校もあります。今年はぜひ甲子園に行ってほしいですね。

◇**平塚に住んでの感想**
平塚に転入してから約一年四か月。岡崎に住んでいますが、窓を開けると山々が眺められ、富田林市と似た風景ですね。

パパが休みのときはよく総合公園に出掛けます。緑が多くとても好きな場所です。また海も好きですが、湘南地方にある平塚海岸が遊泳禁止の海岸とは知りませんでした。

《**募集**》自分のふるさとを語っていただくコーナー。ふるさとの紹介、平塚に住んでからの感想をお寄せください。

◎送り先　〒254平塚市浅間町9－1　平塚市広報広聴課「私のふるさと」係

教育相談

心の休養

毎日、十数人の子供たちが、子ども教育相談センターにある適応指導教室に元気な姿を見せてくれます。

この教室に通っている子供たちは、様々な理由で、現在、学校を休んでいる小・中学生です。

教室に入ると、さっそくゲームを始める子、この教室で知り合った仲間と話し始める子、「先生、勉強を教えてください」と言って、学習に取り組む子など、それぞれが自分のペースで活動し始めます。

教室での生活は、基本的には自分で自由に決めることができます。学校のようにチャイムがありませんし、時間割りもありませんから、中には、何をしたら良いか迷っている子供もいるようです。それでも、通い始めて何日かすると、自分なりにやりたいことを見つけ、夕方まで楽しそうに過ごしていきます。

〝明るい不登校〟という言葉で表現するのは不適切かも知れませんが、実際、彼らと接していると、そんな感じさえ受けます。

程度の差こそあれ、いずれも〝つらい時間〟を過ごしてきた彼らにとって、この教室でゆったりとしたペースで生活することは、今までの〝心の疲れ〟を癒（いや）し、少しずつですが〝心のエネルギー〟をためていくことにもつながっているのです。

子供たちの不登校に対する思いは様々ですが、悩みが深刻であればあるほど、〝考えたくもない〟というのが一番正直な気持ちかも知れません。

もしそうであれば、今までのこと、これから先のことを考える余裕ができるまで、〝しばし休憩〟というのも、必要ではないかと思うのです。

☆子ども教育相談センター
崇善小学校北側・電話36－六〇一二

労働セミナー「労働教育講座」

働くこと生きること
――わたしの選択――

と　き　2月8日(火)
午後6時～8時
ところ　勤労会館
講師　福島瑞穂さん
（弁護士）

福島瑞穂プロフィール
第2東京弁護士会所属。アジアからの出稼ぎ女性の「女性の家HELP」の顧問弁護士。日本テレビ「ウェークアップ！」で活躍中。

※入場無料。駐車場がないので、車でのご来場はご遠慮を。お子さま連れの方は、当日保育室を用意するので希望される方は28日までに勤労会館（電話32－3555）へご連絡を。

ウィーン少年合唱団平塚公演

とき　5月24日(火)
午後6時30分開演
会場　市民センターホール

◇**入場料**　S席4,000円、A席3,500円
◇**前売開始**　1月23日(日)午前10時から
◇**前売所**　市民センター、チケットセゾン、チケットぴあ、ヤンレイレコード、稲元屋楽器店、サクラ書店本店、花水書店、出口書店
・電話予約は1月25日(火)午前8時30分から市民センターへ（電話32－2235）

【第1部】「来たれ精霊」「道ゆく人よ」独唱「来たれ主よ」「アヴェマリア」
【第2部】ウィーンの人々の生活、ヨハンシュトラウスのメロディーによる一幕

【第3部】「流浪の民」独唱「若返りの泉」より4つの歌曲、「ポルカとワルツ」
・**指揮**　トーマス・ペットヒャー

◎保健センター　平塚市中里34―17　電話34―0311
◎平塚保健所　平塚市豊原町6―21　電話32―0130

乳幼児健康診断

■受付　午後1時～2時
■会場　保健センター
■母子手帳、筆記用具、歯ブラシ（1歳6か月児のみ）を持参

【2月の3か月児】
・2日　5年10月1日～10日
・16日　5年10月11日～20日
・23日　5年10月21日～31日

【2月の1歳6か月児】
・1日　4年8月1日～10日
・8日　4年8月11日～20日
・15日　4年8月21日～31日

【2月の3歳児】
・3日　2年12月1日～10日
・17日　2年12月11日～20日
・24日　2年12月21日～31日

育児相談

■対象　乳幼児
■相談日　毎週水曜日
■時間　午前9時30分～10時30分
■会場　保健センター
■内容　体重測定、栄養、病気、育て方、予防接種のことなど
■母子手帳を持参

乳幼児歯科相談

■対象　2歳6か月までの乳幼児
■会場　平塚保健所
■相談日　2月7日、21日
■時間　午前9時～10時
■申し込み　電話で平塚保健所へ

虫歯予防教室

■対象　2月中に8か月から1歳になる乳幼児のお母さん
■日時　2月9日　午前10時～11時
■会場　平塚保健所
■母子手帳、筆記用具を持参

母親父親教室

2月分の日程
■前期（妊娠6か月までの方）
7日　午後1時30分～4時
お母さんと赤ちゃんの歯の衛生
14日　午前10時30分～午後2時
妊娠中と産後の栄養（調理実習と昼食試食）
18日　午後1時30分～4時
赤ちゃんの育て方
■後期（妊娠8か月以降の方）
21日　午後1時30分～4時
お産の進み方と産後の過ごし方
25日　午後1時30分～4時
赤ちゃんのおふろ（実習）
お父さんもご参加を
■会場　保健センター
■母子手帳、筆記用具、スラックス（7日と21日）、手ふきタオル（14日と25日）、エプロン、三角布（14日）、歯ブラシ、コップ（7日）を持参

●HEALTHY●
ヘルシーライフ
●LIFE●

赤ちゃんのステージ

森田竜平（もりたりゅうへい）ちゃん

☆平塚市大神2124―19　株式会社イースタンレジャーエンタープライズにお勤めの森田英雄さん（34歳）とルミさん（29歳）の2男。平成5年3月15日生まれ。身長72cm、体重8.5kg。

コアラのボールで毎日遊んでいる竜平ちゃんはとにかく元気な子。家の中の人気者なので、ときどき真生（まお）姉ちゃんが焼きもちを焼いて馬乗りになるが平気。おじいちゃんおばあちゃんとも暮らしているので、遊び相手には不自由しない。

募集　はがきに赤ちゃんの名前、性別、生年月日と両親の住所、氏名、年齢、電話番号、会社名を記入のうえご応募ください。対象は1歳未満の赤ちゃんです。応募されたはがき（1日掲載分は1日～15日締め切り、15日掲載分は16日～月末締め切り）は、抽選により広報紙に掲載します。今回は9人応募。
☆送り先　〒254平塚市浅間町9－1
平塚市広報広聴課「赤ちゃんのステージ」係

予防接種●2月カレンダー

赤ちゃんの健康メモ

お誕生前健康診査

生後10か月から1歳未満の乳幼児が受ける健康診査。「母子手帳」を持参のうえ指定の医療機関で受診を。

健康診査

小児成人病の講演会を開く

▽日時　1月24日（月）午後2時30分～4時
▽会場　教育会館大会議室
▽講師　東京女子医科大学付属第二病院小児科教授　村田光範氏
▽内容　小児成人病の現状と対策について
▽問い合わせ先　健康課（内線七八〇）

大腸がん予防教室

▽日程、内容
・1月27日（木）大腸がん検診と予防
・2月3日（木）大腸がん予防の食事・生活指導
※時間はいずれも午後1時30分～3時
▽会場　大野公民館
▽問い合わせ先　健康課（内線二五九）

インフルエンザの予防接種

▽対象　3歳以上15歳未満（中学3年在学中も含む）の方
▽料金　無料
▽接種方法　開業医、病院で2月28日（月）までに、4週間の間隔で2回接種する。接種日は医師と相談を。
▽持参する物　保険証、母子手帳（就学前の幼児のみ）
▽問い合わせ先　健康課（内線二五八）

心の健康相談

▽日程　1月26日（水）、2月2日（水）、9日（水）
※時間はいずれも午後1時30分～3時30分
▽会場　平塚保健所
▽対象　心やアルコール等の悩みを持つ本人、家族
▽相談担当者　精神科医、ケースワーカー
▽申込先　平塚保健所（電話32―〇一三〇）予約制

アトピー性皮膚炎予防教室

▽日程、内容
・2月8日（火）アトピー性皮膚炎について
・17日（木）住まいとダニ、食事と生活の工夫について
※時間はいずれも午前10時～11時45分
▽会場　平塚保健所
▽対象　乳幼児をもつ母親30人（先着順）、2歳以上のお子さんの保育あり
▽申込先　平塚保健所（電話32―〇一三〇）

シルバー・ヘルス

痴ほう老人相談と介護教室

【老人性痴ほう疾患相談】
▽日時　1月26日（水）午後1時30分～3時30分
▽会場　平塚保健所
▽対象　お年寄りの物忘れ等ぼけに悩んでいる方

【痴ほう老人介護教室】
▽日程　2月1日（火）、8日（火）、18日（金）、25日（金）、全4日間
※時間はいずれも午後1時30分～3時30分
▽会場　平塚保健所（18日のみ平塚特別養護老人ホーム）
▽講師　高根台病院長　田辺辰二医師（8日のみ）
▽内容　痴ほうの知識と予防、保健・福祉サービスの活用、施設見学ほか
▽定員　30人
※申込先　平塚保健所（電話32―〇一三〇）

ボケにならないために

老人と性

人間が生きていく上で持ち続ける欲求には、食欲と性欲がある。このいずれか一つが欠けても、健康とは言えない状態となる。

ところが、食欲は当然のものと考えられているのに対し、性欲は「いい年をして」とか「老人のくせに」といった言葉が聞かれることからわかるように、これらの言葉から受け取れる老人に対する特別視には、年齢を重ねたら人間であることを放棄すべきだ、という若い人たちの、暴力的独り合点が感じられる。また、一方では今さら何を

下品なという具合に、性というものをもともと卑しいものと考える風潮がある。

老人の側にも責任が無いことも無く、「もうそんなことには関心が無いよ」と、無理を重ねているところがあるのではないだろうか。

人間の性機能は、年齢とともに衰えるが、異性への関心は生涯失われることがない。それが生命力の根源とさえなっている。決して恥ずかしいことではない。異性と知り合える機会があれば積極的に参加し、生き生きとした生活を送っていただきたい。（健康課）

加入しよう老人クラブ・1万人の会員

地域づくりに取り組む

老人クラブは、60歳以上の方で構成され、現在市内に173団体、1万人を超える会員のみなさんが生きがいと健康づくりに取り組みながら地域づくりに参加している。

【主な活動内容】
①社会奉仕活動　友愛チーム活動、施設訪問、清掃美化活動など
②生きがいを高める活動　老人大学講座、サークル活動、施設見学など
③健康づくり活動　スポーツ大会、健康教室、スポーツ教室など

◉加入の方法と問い合わせ
・高齢福祉課（内線211）
・老人クラブ連合会事務局　福祉会館内（電話33-2333）

柳葉敏郎コンサートツアー「A」

日時　2月5日（土）
開演午後6時30分
会場　市民センターホール
◇入場料　S席4,500円，A席4,000円
◇前売所　市民センター、チケットセゾン、チケットぴあ（長崎屋4階）、ヤンレイレコード（ラスカ4階）、稲元屋楽器店、サクラ書店本店、花水書店ほか
◇問い合わせ先　市民センター（電話32－2235）

広報手帳

◆給食業者の登録を

平塚市学校給食会では、平成6年度の学校給食用食材料の納入を希望する新規登録業者の申請を受け付ける。（すでに登録してある業者は除く）

▽申請用紙の交付　1月17日（月）～21日（金）
▽申請の受け付け　1月31日（月）～2月4日（金）
※時間はいずれも午前9時～午後4時30分
▽交付および受付先　学務課保健給食係（内線五二一）

◆戦没者特別給付金

市では、特別給付金の最終償還を終えた戦没者等の妻に改めて特別給付金を支給する。

▽対象　第10回特別給付金い号国債を受給した方で、平成5年4月1日で公務扶助料、遺族年金等を受給する権利のある方
▽申請および問い合わせ先　生活福祉課管理係（内線二一〇）

◆身障者の更生相談

市では、身体障害者の補装具相談会を開く。

▽日時　1月24日（月）午後1時～2時
▽会場　福祉会館
▽内容　整形ブロック相談
▽問い合わせ先　障害福祉課障害福祉係（内線二二一）

◆自治会へ加入を

地域の防犯・防災・衛生活動への取り組みや会員相互のふれあいのため、自治会（町内会）へ加入していただきたい。加入を希望する方は、その地域の自治会長、または班長、組長等へお申し出を。

詳しくは、地域づくり課市民生活係（内線二六三）にお尋ねを。

◆地球環境の作文を

地球環境を考える会では、環境問題に関する作文を募集する。

▽対象　市内にお住まいの小学4～6年生または中学生
▽応募規定　地球環境、自然環境、ごみ環境、ブレサイクルについて聞いてみたいこと、知りたいこと。またはこうしたら良いと思うことなどを原稿用紙1枚（題名も含む）に書く
▽応募期限　2月28日（月）
▽応募先　環境衛生業務課（内線五三〇）

◆不動産の説明会

これからマイホームを購入する方のために、不動産取り引きの基本的知識をわかりやすく解説する説明会が開かれる。入場自由

▽日時　2月3日（木）午後1時～5時
▽会場　勤労会館中会議室
▽問い合わせ先　地域づくり課市民相談係（内線二九三）

◆市民ロードレース

▽期日　2月20日（日）
▽会場　総合公園周辺コース
▽対象　市内にお住まい、お勤め、または通学している中学生以上の方
▽種目　一般男子5キロメートル・10キロメートル、40歳以上男子5キロメートル、中学生男子5キロメートル、一般女子5キロメートル、高校生女子5キロメートル、中学生女子3キロメートル、視覚障害者男子3キロメートル、視覚障害者女子3キロメートル
▽参加料　一般六百円、高校生四百円、中学生三百円
▽申込期間　1月17日（月）～28日（金）

申し込みは、申込用紙（平塚球場内体育課、平塚競技場にある）に必要事項を記入のうえ、参加料を添えて体育課（電話31－三〇六〇）へ。

◆園芸教室を開く

▽日時　2月18日（金）午前9時30分～11時30分
▽会場　県農業会館3階会議室（駅南口）
▽講師　洋ラン研究家　石川昌敏氏
▽内容　家庭洋ランの作り方
▽申込先および問い合わせ先　県湘南園芸相談コーナー（電話23－〇五九三）

◆健康講座を開く

済生会平塚病院では、高齢化社会で深刻な問題となっている痴ほうについての講演会を開く。参加無料

▽日時　1月25日（火）午後2時～4時
▽会場　済生会平塚病院3階レクリエーションルーム
▽講師　済生会平塚病院長渡辺庄造氏
▽内容　老年期痴ほうについて
▽申込先　同病院（電話31－〇五二〇）

◆技術校生を募集

県立平塚高等職業技術校では、平成6年度4月入校の技術校生を募集する。

▽募集職（人員）、訓練期間
①装飾工芸（20人）1年　②インテリア工芸（15人）1年　③エクステリア施工（20人）6か月　④住宅設備施工（20人）6か月　⑤プラント施工（20人）6か月　⑥建設設計（35人）6か月
▽申込期間　1月10日（月）～3月3日（木）
▽選考　3月10日（水）
▽選考方法　筆記試験（国語・数学）、面接
▽応募先　同高等職業技術校（電話23－一九二二）

◆自助具製作の講習

県福祉プラザ学習班では、障害を持つ方の必要に応える自助具の理解を深め、自助具製作に必要な基本的知識と技術を学ぶ講習会を開く。

▽日程、時間、内容
・2月3日（木）午後1時～3時「自助具の機能と役割」小田原市立病院作業療法士鈴木孝治氏
・2月4日（金）、5日（土）午後1時～4時30分「自助具製作実習」福祉プラザ自助具製作指導員　渋谷英男氏
▽会場　平塚養護老人ホーム
▽対象　県内にお住まいの方10人（先着順）
▽問い合わせ先　同プラザ学習班（電話〇四五－三一二－一一二一）

民俗芸能まつりで演じる高浜高校文楽部

声のひろば

郷土芸能の後継者の育成は

養成事業をスタート

質問

市内には、昔ますが、後継者があまりいないと聞いています。市では、それについてどのような育成や指導をされているのでしょうか。

（御殿　原正一さん）

お答え

平塚市の郷土伝統芸能には、人形浄瑠璃（るり）芝居や囃（はや）子太鼓、古民謡などがあり、江戸時代から伝わる人形浄瑠璃芝居としては四之宮の前鳥座、高浜高校の文楽部や同校の卒業生を中心とした湘南座、市役所職員で組織している文楽研究会があります。

また、囃子太鼓には田村ばやし、前鳥囃子、大神太鼓、城所囃、豊田ばやしなどがあり、それぞれの地区を中心に小・中学生にも呼び掛け、郷土伝統芸能の継承に努めています。

古民謡は麦打ち唄が継承されていますが、手まり唄、ササラ踊りの盆踊り唄など、多くの古民謡は継承が難しくなってきていますので、楽譜化してその保存に努めるほか、特に継承が難しい人形浄瑠璃芝居については、平成五年度から人形浄瑠璃芝居後継者養成事業をスタートさせました。

なお、これらの郷土伝統芸能は、各地区のお祭りや教育委員会が主催する民俗芸能まつり、郷土芸能大会、公民館まつりの会場で披露されています。ぜひご鑑賞ください。（社会教育課）

※市へのご意見、ご要望はお気軽に広報広聴課広聴担当（内線三五五）にお寄せください。

みどり基金は、緑化団体の助成などに使われる。ご協力を。

問い合わせは、みどり公園課みどり推進係（内線四二五）へ。（敬称略）

▽**みどり基金へ**　・平塚青年会議所　二千百四円、平塚西ロータリークラブ　十二万三千六百六十五円、凛の会　三万円、協同組合まつり実行委員会　一万五千円、茶道裏千家淡交会湘南支部　五万円、地域婦人団体連絡会　一万円、平塚バスケットボール協会　二千円

スポーツ振興基金は、スポーツに関する講習会、スポーツ団体に対する助成などに使われる。ご協力を。

問い合わせは、スポーツ振興財団（平塚球場内・電話35－〇一〇二）へ。（敬称略）

▽**スポーツ振興基金へ**　・平塚ボウリング協会　十万円、山腰視洋・浅見英彦・大友喜成・小泉一二三・小瀬村春雄・野島リツコ　各一万円

あたたかい心

社会福祉基金は、地域福祉のボランティア助成などに使われる。

問い合わせは、社会福祉協議会（電話33－二三三三）へ。（敬称略）

▽**社会福祉基金へ**　・わんぱく農園いもっこ隊　十二万円、おもとや不動産　一万七千九百四十七円、都海人　二万円、信総商事　一万五千円、木もれ陽　一万三百九十五円、鈴木内科外科医院　二千九百八十七円、鈴木篠枝　十五万三千三百十円、吉澤富美子　二千円、ひまわり　一万五千八百円、林屋酒店　四千五百七十五円、NTT平塚支店　五万一千三百円、錦町公園愛護会　五千五百四十四円、かたつむり　八千円、和田利彦　一万七千三百五十円、ゴルフ協会　二十万円、東京電力平塚営業所　二十万六千八十一円、協同組合まつり実行委員会　十一万百四十一円、平塚農業高校PTA　九千三百五十三円、障害者の日キャンペーン　一千円、山城子どもの家　四千七百八十円、ラタン会ふじ一同　一万三千六百円、パーフェクトリバティー教団平塚協会　五万二千二百円、湘南愛輪会　三万五千円、五領ケ台高校図書委員会　一万三百八十円、南部剣道スポーツ少年団　二万二千四百三十五円、パール美容室　二万二千五百円、チャリティもちつき大会実行委員会　三十三万五千三十七円、競輪場第一払戻七千三百二円、平塚工業高校社会福祉委員会　一万八百円、さくら会　一万一千四百八十九円、県農業総合研究所収穫祭実行委員会　六万四千九百十二円、平塚青色申告会婦人部・長谷川京子・市老連婦人部手芸サークル・手芸サークルみどり会・手芸サークルむつみ会・中村美和子・山田道子・杉山忠治・平木敏勝・山崎竹雄　各一万円、ガールスカウト日本連盟神奈川県第二十団・竹花陽子・神米商平塚支部・すみれ会・高本努　各十万円、花水梧葉会・三留歳興・楽彫会有志・阿部靖子・すみれ会　各五千円、湘南たばこ商業協同組合婦人部・和田ムメ子・本門仏立宗平塚上行寺　各五万円、匿名（六件）　八万三千八百七十二円

▽**児童福祉へ**　・匿名　一千円
▽**社会福祉へ**　・磯崎輝夫　二千円
▽**交通遺児へ**　・第百生命保険平塚営業所　一万円、交通安全母の会連絡協議会　十万四千三百六十五円、泉栄一　一千円、湘南ハーレー会　十万円、誠進製作所　一万五千円、平塚帝会　三万六千百四十五円

石仏物語り シリーズ34

閻魔王

十二月十六日は、「地獄の釜の蓋（ふた）が開く日」と伝えられている日です。

特別な行事はありませんが、奉公という言葉が生きていた時代には、この日は「藪（やぶ）入り」で、商家や大きな農家に奉公していた若者たちは、親元に帰ってゆっくりできる日でした。

それでは、なぜ十六日をこのようにいったのかといえば、これには二つの理由が考えられます。一つには同じ伝承がお盆の十六日にもあって、ともに閻（えん）魔王の斎日（さいにち）とされていることです。もう一つは、藪入りは「親見参（おやげんざん）」ともいわれ、親とともに先祖参りをする日となっていたことです。

「地獄の釜の蓋が開く」というのは、閻魔に参るとともに、墓参りをすることを意味している訳です。

閻魔王は、中国の道教の影響を受けて成立した十王（じゅうおう）の中心的な存在で、地獄で亡者の罪業を裁く王です。「うそをつくと閻魔様に舌を抜かれる」というのは、十王に裁かれるという考えが背景となっています。

閻魔王に代表される十王信仰は、平塚市内の石仏からもうかがえます。数は多くありませんが、例えば、小鍋島の「おじゅう屋敷」と呼ばれる所には地蔵などとともに二基の十王像石仏、四之宮の大念寺には閻魔王と奪衣婆（だつえば）と思われる石仏、そして上吉沢の延命寺にも閻魔王と二基の十王像があります。

写真は延命寺の閻魔王で、台石も含めると百四十センチメートルほどの大きさです。両脇にある十王像の一基には寛文十三年（一六七三年）とあります。閻魔王はこの十王像と同じ材質ですので、建立年代も同じと考えられます。

（博物館主任学芸員　小川直之）

上吉沢・延命寺の閻魔王